

チャレンジ

NHKの取材がありました

6月1日（火）、6年生のタブレット（1人1台端末）を活用した算数の授業に対するNHKの取材がありました。メールでお知らせしましたが、同日夕方、「ニュースこまち」の放送で取り上げられました。子どもたち自身が、書き込み機能を使って「約分」の問題プリントに挑戦したり、コミュニケーションソフトを駆使した学習でした。太田北小は、大仙市のICT活用推進拠点校の一つとなっています。今回の取材を通して、本校のICTへの取組を発信できたことにより、たくさんの方々から応援メッセージを届けてもらえるものと期待しています。文具の一つとして、児童も職員も日常的にタブレットに触れることからスタートしました。

今後は、GIGAスクールアシスタントの力もお借りし、学年に見合った操作技術の習得に加えて、利便性と危険性についてもバランス良く取り上げていきたいと思えます。



「お話し会（紙芝居）」開始

昨年度は、新型コロナウイルスの影響でスタート時期が遅れましたが、ふれあいほっとルーム「虹」のお二人をお招きし、今年は予定どおりに始めることができました。「はじめの会」後、今回のお話しは「うりひめこ」です。もちろん、お馴染みの拍子木の音もワークスペースに響きました。次回は7月12日（月）です。今から、とても楽しみです。



「窓拭き」ありがとうございました

「窓拭き」は、休日の早朝からの作業となりました。来客の増える時期でもあることから、お時間をつくって参加いただき、本当に感謝感謝です。窓をのぞき込むと、記録的な豪雪と早い雪融けのせいもあってか、汚れは例年以上に目立っておりました。子どもたちには、おしゃべりしながらの楽しい時間でもあったようです。

夏を迎えようとする校地の豊かな自然を、窓越しに楽しませていただきます。



【うれしい国見アスリートの活躍】

太田Jr. B. C（野球）が、「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会」でブロック優勝し、今月末の全県大会に2年連続での出場を決めました。勢いは止まらず、先週末の「春季選抜大会」でも優勝しております。大きなカップを二つ職員玄関に飾っています。

県営陸上競技場で開催された、「郡市陸上競技大会」に本校から4名が出場しました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となり、2年ぶりの開催でした。結果、6年女子児童が100メートルで圧倒的な走りを見せて1位となり、県大会出場を決めています。また、5年生男子児童が、同じく100メートルで4位入賞を果たすことができました。

次のステップでさらに輝くことを期待します。雨のシーズンではありますが、スポーツにおいては、これからがホットシーズンです。他の「団」からのがんばり報告もお待ちしております。

「保呂羽山少年自然の家」体験学習

朝から興奮気味の5年生4人でした。日帰りではありませんでしたが、天気にも恵まれ、何よりも保呂羽山一番人気の「カヌー」を満喫することができました。勢いよくスタッフの手



を離れるカヌーに、悲鳴ともとれる歓声が森に響き渡っていました。短い時間でしたが、3校交流も果たせたようです。